

適応指導教室「つばさ」のご案内

心理的な理由で登校したくてもできない児童生徒に対し、様々な活動や体験を通して、自立や学習の支援をするための教室を開設しています。専門の指導員が学校と連携しながら、一人一人に合った支援をしていきます。不登校について困っていることやご不明な点がございましたら、ご相談ください。

場 所 南越前町牧谷 29-15-1 南条文化会館内 電 話 ☎ 0778-47-8005 (赤星昇指導員)

開室日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後3時

■問合せ 教育委員会事務局 ☎ 0778-47-8005



6月は男女共同参画月間です



県では、国の男女共同参画週間(6月23日～29日)に合わせ、6月を男女共同参画月間としています。男女共同参画とは、男女が対等な立場で責任を担い、共に支え合いながら、個性と能力を発揮することです。家庭、学校、地域、職場などで男女が助け合えば暮らしやすい社会をつくっていくことができます。

男女共同参画は特別なことではありません。この機会に皆さんの身近なことに当てはめて考えてみませんか？

輝く未来をつくる男女の和



地域包括支援センターです

■問合せ 地域包括支援センター(保健福祉課内)

☎ 0778-47-8009

社会福祉協議会地域包括支援センター(今庄福祉センター2階) ☎ 0778-45-1170

//

河野支所(河野保健福祉センター1階) ☎ 0778-48-2260

アンケート結果は、お手元に届きましたか？ 内容を確認し、介護予防に努めましょう！

4月初旬から中旬にかけて「南越前町日常生活圏域ニーズ調査およびもの忘れ検診」(*1)のアンケート結果を、アンケートにご回答いただいた約2,100人の方に送付させていただきました。内容をご確認いただき、「かかりつけ医相談票」が同封されていたら、医療機関への受診時などに持参し、かかりつけ医にご相談ください。必要に応じて、簡易な検査を実施する場合があります。

もの忘れは、早目に気づいて取り組むことで、認知症の発症予防や進行予防に効果があると言われています。特に、運動しながら頭を使うことは、脳の神経を成長させ、記憶力の改善に効果があります。日常生活の中で、散歩や体操などの体を動かす習慣を作り、介護予防、認知症予防に努めましょう。

〒<郵便番号>
<住 所>
<氏 名>様

No. _____

様式1

かかりつけ医相談票
(南越前町)

令和2年4月 日

もの忘れ検診の結果について

このたびは、南越前町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査およびもの忘れ検診アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。
あなたは今回の調査結果より、

もの忘れに対して注意が必要です

あなたは今回の回答から、**もの忘れに対して注意が必要(認知機能低下の疑い)**と判定されました。

もの忘れは早く見つけて対応する事が大切です。近所の人や家族に指摘されるなど、気がかりな点がある場合は、このかかりつけ医相談票を持参し、お早めにかかりつけ医(裏面参照)に相談される事をおすすめします。

▲かかりつけ医相談票(抜粋)

やってみよう！脳トレ+運動

例えば、散歩しながら

①しりとりをする

②お題(例:野菜の名前など)
を言う

③車のナンバープレートの数字を足し算する
などなど、日常生活に脳トレを取り入れる
ことで、脳の活性化につながります。スト
レスにならない程度にゲーム感覚で楽し
みましょう。



(*1) アンケートは、令和元年12月末現在65歳以上で、要介護認定を受けておらず、在宅で生活されている方(3,188人)を対象に、令和2年1月に実施しました。